

令和7年度事業計画

I 基本方針

シルバー人材センター事業の理念は「自主、自立、共働、共助」であります、社団を構成する法人運営の存在意義と社会貢献の在り方にも重ねながら、引き続いて組織の自立性確保に務めます。

令和7年度においては、従来の「高齢者福祉の増進」「勤労意欲のある人への就労支援」「地域社会の健全な発展に寄与する」という基本理念を基軸とした公益目的として事業を進めます。そして、会員の豊富な経験を大いなる財産として活用して会員の就業対策にあたり、公共施設管理と民間需要のバランスのとれた受注拡大方策を推進しながら事業展開していきます。併せて、就業時の安全対策として未然の事故防止対策を徹底し、独自の委員会活動を通じて安全・適正就業の推進を図ります。

財務対策については、昨年施行のフリーランス新法制定対応と令和8年4月から予定される現行シルバー人材センター契約方法の変更準備の年となります。このことによる経営状況の大幅な変更が予測されるため、年度当初からその変更に向けた対策を検討するとともに町への従来の補助金の増額要求等シルバー人材センターの存続を維持するための対応策を講じて健全な法人運営に努めます。

II 事業実施計画

① 組織体制の充実

公益法人としての事業目的を達成するために高齢者が生きがいをもって、地域貢献できるシルバー人材センターを目指します。また、フリーランス新法適応と新たな契約方式への移行準備に万全を期し経営体制の安定化を推進します。

- ・町民の方々に情報が届きやすい広報や入会説明会開催の他湯梨浜町シルバー人材センターのホームページを活用して積極的に活動の周知や新規会員募集行います。また、事務所のスペースを活用したスマホ教室等を地域住民も参加できる形で開催し組織の活性化を図ります。
- ・高齢化が進行する現状を踏まえ、耕作放棄地や空き家の除草管理等地域に貢献できる業務を積極的に推進します。
- ・地域住民との交流を推進し、シルバー人材センターの魅力を発信することにより新規会員の加入など組織の活性化を図ります。

② 会員研修の充実

公益法人としての社会的な貢献活動に努めます。また、会員同士の交流を促進して、仲間づくりや会員意識の向上に役立つ場づくりを進めます。

- ・視察研修会の実施・・・先進事例調査と会員交流兼ねて実施します
- ・会員交流会の実施・・・定時総会の後に会員相互の親睦交流を図ります。

- ・職能班別研修会の実施・・・県連合会と連携しながら技術向上と安全対策を目的に必要なに応じて実施します

③普及啓発活動の推進

臨時的かつ短期的な就業そして軽易な業務で町内に潜在的にある就業機会を的確に確保できるように広報に努めます。また、就業開拓のためホームページやブログ、ユーチューブ等を効果的に活用しながら年間を通じて実施します。

- ・会報シルバーだよりの効果的時期の発行と全戸配布を行います
- ・町広報紙へ啓発記事の掲載を要請します
- ・ホームページ等媒体を活用して活動状況や業務内容の紹介等を積極的に発信して広報の充実を図る
- ・近隣3町共同でのケーブルテレビを活用した会員募集の広報企画を実施します。
- ・県有施設及び県機関に対する受注機会確保に努めます
- ・広くなった事務所スペースを有効的に活用した地域への発信や会員拡大への活動を積極的に推進する。

④安全・適正就業の推進

安全適正就業委員会による現場の巡回パトロール、会員研修会、啓発資料作成配布などを効果的に実施し安全・適正就業を徹底します。

会員の能力が就業機会に発揮しやすいように、派遣事業を中心とした派遣先の開拓を定期的に行い効率的な配分に努めます。

- ・安全・適正就業に関するガイドラインの周知を継続実施します
- ・安全パトロールを随時実施します
- ・作業環境の安全を確保するため、備品類の更新を行います

⑤単独事業の取組

恒例となった役場玄関門松寄贈設置を行い、補助団体でもあることを踏まえながら町民へのアピールとして実施する。

⑥後継者の育成

障子の貼替や剪定作業等技術を要する業務について、講習会等の実施など、今後の継続的な業務維持のため研修期間や配分金の設定を行い後継者の育成強化を推進する。